



真宗大谷派旭川別院

旭川別院だより

秋号
2022

発行所 真宗大谷派 旭川別院

輪 番 太田 法生

〒070-0030 旭川市宮下2丁目

TEL.0166-22-2409

FAX.0166-22-2411

■印刷:植平印刷株式会社

■旭川別院ホームページ

真宗大谷派旭川別院 | 検索

念仏者は、無碍の一道なり



蘭越町 法誓寺住職

黒萩 昌

堪忍土

我々が身を置いている現実世界を仏教では娑婆(しゃば)と言います。娑婆という言葉は、インドの言葉、サンスクリット語サーハーの音訳です。漢字では堪忍土と訳します。衆生が苦しみに堪えて生きるところという意味です。

何人目かの孫が生まれてきた時、「ご苦労様だな」という思いが心の中をよぎったことが思い起こされます。新しい命が生まれて来ると「おめでとう」という言葉が私たちの間を飛びかいますが、私たちが身を置いているこの現実世界は、本当に手放して「おめでとう」と新しい命を迎え入れることができる世界なのだろうかと思近考えさせられます。

もちろんこの現実世界には、家族とともに暮らす喜びも友と語り合う喜びもあります。そしてそんな中で、人の優しさにふれ立ち上る力や勇気をもらうこともあります。時には、思いがかなって幸せを感じること経験していくことができます。

しかし、私たちは状況的存在です。その時その時の状況によって、感情が無限に変化していきます。家族や友から優しい言葉が消えた時、私たちは寂しさの中でたちまち生きる力も勇気も失っていきま

す。そして、思いがかなわなくなった時、愚痴と怒りの中に身を置くこととなります。この寂しさと愚痴と怒りは、いつでも私たちの喜びや幸せをいとも簡単に押しつぶしていきます。仏教が私たちの現実世界を堪忍土と表現する所以(ゆえん)です。

宿業の身

先日、本棚の中の一冊の本を何気なく手にしました。一九八七年の初版(しよはん)です。でもう三十年以上も前の本です。それは、「生命(いのち)の大地に根を下ろしー親鸞(おんろう)の声を聞いた人たち」という題名の松本梶(かじ)丸(まる)という方の書かれた本でした。その中で、愛知県在住の吉村かほるさんという方が取り上げられていました。

吉村かほるさんはこの本の中で、「兄一人、姉四人の末っ子に生まれた私は、私のおもいのままに生きてこれました。欲しいものは何でも買い、どこへでもいきました。結婚してからも、自分のおもいはどこまでも通そうとする、私の強さを夫におしつけてきました。」とかつてのご自分のことを語っておられます。

しかしやがて、その生活が木端(こつぱ)微塵(みじん)に碎かれる出来事が起こり

ます。生まれてきた長女の志保ちゃんも重度の心身障がい児でした。吉村かほるさんはその頃の思いを、「でも、ひとつの救いがありました。それは、医師が、こうい子(こ)は四、五年で死ぬといわれた言葉です。」と語っておられます。薬(くすり)すらもする思いであつたのだと思います。この吉村かほるさんの思いを誰も責めることはできません。絶望の中で、この医師の言葉だけが唯一の支えであつたのだと思います。そういう意味では、人間は弱く悲しい宿業の身をかかえる存在です。

しかしそこに、追い打ちをかけるように決定的な出来事が再び起こって来ます。やがて生まれてきた第二子の昭君(しょうきん)もまた障がいをもって生まれてきたのです。私たちは、苦しいことや悲しいことに直面した時、周りの状況を変えて何とか乗り越えて行こうとしますが、決して変えることの出来ないことに出遭(でであ)つていくのが堪忍土(かんにんど)です。

自分の心に自分が縛られる

その時、この吉村かほるさんを苦しめたのは、他でもないご自身の愚痴(ぐし)と怒り(ど)の心です。今は亡き仲野良俊(なかのらよし)先生は「人間は自分の心に自分が縛られている」と教えてくださいましたが、本当にその通りだと思えます。ここに、ひとたび落ちたら自分ではどうすることも出来ません。そこからはい出るには自覚(じかく)しかないのです。

吉村かほるさんはそのころのことを「寝ても覚めても、相手ばかりを責めて、自分は、鬼の心が動きづめに動いていたのです。その動きづめに動いている鬼の心さえ、自分は見えていなかったのです。」と述懐(たふく)しておられます。このことが無明(むみょう)という私たちの深い迷いの闇(くも)です。自分が見えない、ここで言う自分の

「鬼の心」が見えないのです。見えないがためにその自分の心にどこまでも縛られて、翻弄(ほんろう)されていきます。その深い迷いの闇から解放されるには、自分自身の「鬼の心」に目覚めるしかありません。

「鬼の心」を教えてください 南無阿弥陀仏

しかし、ひとたびこの深い迷いの闇に陥(おと)つたら、自分で自分の「鬼の心」に目覚めることは決して出来ません。誰かに教えてもらわなければならないのです。その、私に私の「鬼の心」を教えてください。はたらきが「南無阿弥陀仏」です。私たちは、自分の口からこぼれてくる「南無阿弥陀仏」、お念仏(ねんぶつ)のひびきの中に、静かに我が身を教えられていくのです。

目覚めることが道を開く

その時、私たちは「我が身を知ったら、それからどうなるのか」とつい考えてしまいますが、そうではなくて、我が身を知ったらそれが救い(きうい)です。我が身を知ったらそのとき、自分を縛っていた自分の心からたち(たち)に解放されるのです。そのことを「即(すく)得(とく)往生(おうじやう)」と言います。

この吉村かほるさんは、医師でお念仏者の米沢英雄(よへう)先生から「この子は仏さまだ。あなたは、この子によって育てられていくのです。この子は、純真(じゆんしん)な魂(たま)のまま、生命(いのち)のままだに生かされて、生きていくのです。」という大切な言葉をもらいます。

やがて「子どもは、真実、そのまま生かされて生きています。そんな二人と、共に生活してまいります。自分のごまかしが見えてまいります。真実からかけはなれた生き方しかできていない自分が教えられます。」という言葉が出るまでに、吉村かほるさんは二人のお子さん、仏さまに育てられていきます。

自分自身の愚かさ(ぐかさ)と罪(つみ)の深さに目覚めた時、人ははじめて、すでにゆるされて生かされているこの身の事実(じじつ)を知り、生きる力(ちから)と勇気(ゆうき)をたまわ(たまわ)るのです。

法座・行事案内予定

10月

1日	午後7時	公開学習会	泉山 明光師
3日・4日	大谷婦人会一泊研修	輪番	
7日	午後1時	群萌の会	列座
8日	午後1時	マヤの会	列座
13日	午後7時	初心の集い	輪番・列座
15日	午後1時	群萌の会	列座
16日	午後10時	同朋の会	列座
18日	午後10時	婦人会	輪番・列座
未定	午後1時30分	報恩講実行委員会	列座
未定	午後1時30分	あゆみ会	列座

11月

1日	午後5時	旭川別院報恩講	
○1日	速夜	3日 日中	
○3日	速夜	5日 満口中	
(中標津町 法園寺住職)			
7日	午後1時	群萌の会	列座
8日	午後1時	マヤの会	列座
13日	午後1時	初心の集い	輪番・列座
16日	午後1時	同朋の会	列座
18日	午後1時	婦人会	輪番・列座
28日	午後1時	ご正忌の集い	
(東旭川町 昭法寺住職)			
未定	報恩講懇親会・後壮年の集い		
未定	午後1時30分	あゆみ会	列座

12月

1日	午後7時	公開学習会	泉山 明光師
7日	午前11時	群萌の会報恩講	輪番
8日	午前11時	マヤの会報恩講	輪番
13日	午後10時	初心の集い	輪番・列座
16日	午後10時	同朋の会報恩講	輪番
17日	午後7時	壮年の集い報恩講	輪番
18日	午後1時	婦人会	輪番・列座
31日	午後11時40分	初鐘	
未定	午後1時30分	あゆみ会	列座

1月

1日	午前0時	修正会	
16日	午後1時	同朋の会	列座
17日	午前11時	群萌の会初鐘合わせ	列座
18日	午前10時	婦人会(かるた大会)	列座
中旬予定	旭川別院門徒新年会	輪番・列座	
未定	後壮年の集い初鐘合わせ	列座	
未定	午後1時30分	あゆみ会	列座

※コロナ感染状況により、行事の変更もあります。ご了承下さい。

輪番感話 ⑨

安倍元首相暗殺事件によって、加害したY容疑者の証言から動機が明らかになり、世界平和統一家庭連合（旧統一教会）による霊感商法問題と国会議員との関係がクローズアップされた。

Y容疑者の母親による教会との深い関わりは、精神的な居場所を求めて、教会からの教えに洗脳されていったからなのであろうか。家庭の崩壊をひきおこし、育児を放棄してまで信仰し、破産になるまで献金し続けたという。

さて三十年前、ある若い奥様が生まれたばかりの赤ちゃんを抱いて、お寺にご相談にいられたことがあ

る。お話を伺うとご主人の兄が、その後まもなく亡くなっておられ、その後一度も法要を勤めておらず、三十三回忌の法要をお願いしたいというものであった。

私のご事情を聞くと、生まれてきた赤ちゃんには障がいがある、あつた（先祖供養の祈禱所）で見てもらったら、その子（義兄）の供養を、ご縁のあるお寺さんにもお願いして、供養しなさいと勧められたという。一通りお話を伺ってから、「亡き人は諸仏となられているのであつて、私たちにたたるというような事は決してありません。どうか今後大変なことが多いと思いますが、その子

の全てを受けとめて、決して投げ出したり、亡き人のせいにはしないで下さい。」とその時の記憶は定かではないが、そのようなお話をさせていただいたと思うのである。

その時の奥様は、何か腑に落ちない様子であつたが、後日そのお宅で三十三回忌法要を勤め、勤行後に米沢英雄先生の「お念仏は、請求書ではなく、領収書です。」という言葉を紹介します。ご法事を勤めたのであつた。

さて、私はどれだけ大量の請求書を乱発してきたことであろうか。お恥かしいことである。

（太田 法生）

公開講演会報告

九月三日(土)午後一時三十分 本堂 聴講者四十名程

北海道教区駐在教導 中西志香先生にご出向いただき、「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねよう」という講題のもとご法話をいただきました。

本講演会の講題は二〇二三年にお迎えする「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百周年慶讃法要」の慶讃テーマであり、先生は「南無阿弥陀仏」というお念仏がテーマとして示されていることについて、お念仏のお心を「解釈」するのではなく、「味わう」ということが親鸞聖人の歩みであつたと、先生ご自身の聞法の領ぎに基づいてお話しくださいました。生まれながらにして願われている身として今ここに在るという事実を「いただいたいますか」と、ご法話から問われてきました。

合掌



報恩講講師

3日 速夜 / 4日 晨朝・日中・大速夜 / 5日 晨朝・満日中

1日 速夜 / 2日 晨朝・速夜 / 3日 晨朝・日中



くろはぎ まさみ
黒萩 昌 師
(蘭越町 法誓寺住職)



よしもり こうき
義盛 幸規 師
(中標津町 法蘭寺住職)

謹啓 秋晴の候、ご門徒各位には益々ご清祥のことと存じ上げます。

さて、旭川別院宗祖聖人報恩講は、宣心院殿ご参修のもと、崇敬寺院、和暢会ご参勤にて、下記の通り、一部縮小して厳修させていただきます。

何卒、ご参詣下さいます様、お待ち申し上げます。尚、四日(日)中参詣後にお弁当、五日結願日中参詣後にお赤飯を用意致しております。又、感染状況によつては変更する場合もございますので、悪しからずご了承下さい。

合掌

旭川別院輪番

太田 法生

旭川別院報恩講

実行委員長

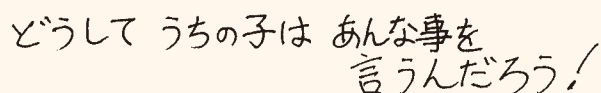
佐古 光臣

※(院内)は、別院の輪番・列座だけのお勤めです。

6日	5日	4日	3日	2日	1日	日
日	土	金	木	水	火	法要
7時(院内) (法話なし)	7時 (法話あり)	7時(院内) (法話あり)	7時(院内) (法話あり)	7時(院内) (法話あり)		晨 朝
	10時 (法話あり)	10時 (法話あり)	10時(院内) (法話あり)	幼稚園報恩講 10時半		日 中
	お赤飯・お餅 (日中参詣後)	お弁当 (日中参詣後)				お 斎
		14時 (法話あり)	13時半(院内) (法話あり)	14時(院内) (法話あり)	14時(院内) (法話あり)	速 夜
			15時半			御伝鈔

○お赤飯の配布はございません。 ○4日のお弁当会食をご希望の方は、大谷ホールをご用意しています。
○4日速夜・5日満日中に参詣の方には記念品を配布いたします。

報恩講日程(予定)



子供の為^{ため}にと思^{おも}い
必死^{ひっし}にや^やつてきたのに-----
でも私の親もそうだったのか!
自分勝手に生きるあまり親も子供も
非難^{ひなん}していた 自分が見えていない
----- 糸^{いと}は力^{ちから}をなす^なすぎたのか?



親鸞聖人は『釈迦弥陀は慈悲の父母』と言われる
こむずかしいと思つた 仏様や親鸞聖人の
言葉は 実は---

私の事をおもって
なげかけてくれている
言葉だったんだ



別院子ども会

当日は多くの方々にご参加いただきまして、ありがとうございました。ビンゴ大会・打ち上げ花火と大いに盛り上がり、子ども達の大きな声がお御堂一杯に響き渡りました。



仏 法
こ あ
れ れ

道内御法話巡り

わがみのわろき事は、
おぼえざるものなり



幌加内町 西曉寺

竹村
見悟

人のわろき事は、能く能くみ
ゆるなり
わがみのわろき事は、おぼえざ
るものなり

『蓮如上人御一大記聞書』

には教えられています。私自身の日常生活の中で、色々なことで、助言や、時には指摘を受けるこ

とがあります。他人のことは良く見えるものです。その反面、私は、自分自身のことは、よくわかっていゝつもりでいるけれど、他者からの助言や指摘がなければ、全く気付けないことがあると思います。

毎日の生活の中、外に出かける時に、約束した時間に間に合わなくて気忙しくしている時は、よく言われることです。

「携帯電話、腕時計、忘れていない？」など身の回りのことを心配して、声をかけてもらい気が付くことがあります。その場合、素直に聞いて持ち物確認すれば、よい

のですが、確認もせずに慌てて出かけてしまったことがあります。あとで大変困ったことがあります。私の「忘れたものはない」という思い込みがもとで余計にバタバタしてしまいました。

些細なことです、人からかけてもらった一言を素直に聞いたら、慌てるのがなかったのではないかと思います。

蓮如上人は、自分が本当に悪いと知つたならば、生活の中で自分の身に付いたものとして心中を改めることが大切であるといわれます。人から教えていただきたいことを謙虚に聞くことから始まります。聞くことの大切さを

あらためて問われていることです。

仏の教えを聞くことで人間のすがたを教えていただくことですが、聞いても「ハイわかりました」とならないのが人間すがた（思）ではないでしょうか。

私たちの生活は、いつでも思い通りにならない。しかしながら、自分の思い通りに運んでいる時は、ニコニコして他人とも付き合

うことができますが、自分の思い通りにゆかなくなると一転して意気消沈し、自分や他人を持て余してしまうのではないでしよ
うか。

自分とは最もすぐ近くにいな
がら最も遠い存在と言われま
す。私自身の思い計らいで、私
のすがたを知ることではきま
せん。
鏡のはたらし(仏の智慧)に
よって、私自身のすがたは知
らざるのです。

毎朝、洗面台の前に立ち洗顔をしていますが、鏡の中の顔を見ては汚れていないかを確認しています。先日ご門徒さんから、住職さんも白髪がでてきたね。と言われ、はっとしました。「しつかりと見てくれているんだなあ」と思い笑ってしまいました。老いている身の事実を的確にとらえた一言でした。



参議会議員
佐古光臣

真宗大谷派第七十回參議會報告

参議會開会式で「大谷暢裕門主」の挨拶で慶讃法要の厳修を明年に控え、今常会は、未来の宗門を見据えた重要施策について審議されることとあります。各議員におかれては、公義公論を尽くされるよう念願します。の挨拶で始まった常会は、六月二日から八日までの七日間で三十二議案件を上程された。内訳は、二〇二〇年度決算関係が十案件、条例関係が七案件、予算関係が十一案件、その他四案件を採決し、本会議を終了しました。先ず議案上程の前に、宗務総長演説で「本年度宗務執行重点として①慶讃法要②是旋陀羅③宗教改革、これら三点が取り上げられる。財務長演説では、「新型コロナウイルス感染症への対応」として、本山ご依頼額の二億円減額。ご依頼割当と門徒戸数調査」では、門徒指数を「依頼割当基準に十割使用する」。境内諸施設の将来展望として、真宗本廟境内建築群総合調査報告書を業行しました。境内建築群には六棟が国重要文化財に指定されていることから、管理保全にかかる体制作りと資金の確保が必要不可欠としていました。次に【ロシア連邦によるウクライナ侵攻について】非戦決議二〇二二としてロシアのウクライナ軍事侵攻による武力行使に反対する。参議会議員一同と決議しました。

私事でありますが、本年三月八日付で補欠選挙によって参議会議員に当選いたしました。任期は前任者の残り期間二〇二四年までの二年間となります。非力ではありますが、参議会議員として、仏法相続に尽くしてまいります。

台掌

初鐘並びに、修正会のご案内

日程

- 初鐘 令和四年十二月三十一日 午後十一時四十分より開始
●修正会 令和五年一月一日 午前零時より開始
■場所 ・初鐘 鐘楼堂前 ・修正会 本堂

お年始参りのご案内

期 間 一月六日～三十一日まで

- ご案内の日時につきましては、事前にハガキにてご連絡させていただきます。尚、このお年始参り中の月忌参りはお休みものとさせていただきます。
- 一月中にご法事等を予定のご門徒様は、十二月二十日迄に別院にご連絡のうえ、調整願います。

ウポポイ研修旅行報告

九月十五日、十六日

今回、初めての試みとして同朋の会主催・各会合同研修旅行を実施し、白老町にあるウポポイ（民族共生象徴空間）へ行き、各会の交流を深めながら、北海道のアイヌ文化を学びました。



幼稚園型認定こども園 旭川別院附属 大谷さくら幼稚園

旭川別院附属大谷さくら幼稚園便り

1学期は春から夏への季節を感じながら、毎日大谷の杜や園庭、グラウンドでのんびりと遊びました。2学期も、深まる秋を身体で感じ、様々な体験を通して、先生やお友達と気持ちを伝え合いたいと思っています。

クラスの様子

*0歳児 ひよこ組

4月には一人だっただよこ組ですが、現在6人に増え、賑やかな毎日です！

*1歳児 りす組

毎日大谷の杜で、虫探し、探索、砂遊びと、思い思いに遊んでいます。



*2歳児 うさぎ組

色水に興味をもった子ども達。遊びの中で、色の濃淡、混ざり合つて色が変わる、等を感じました。

*3歳児 こあら組

色水遊び。すり鉢にお花を入れ、すりこぎですりすり。



お花の種類の違いで、色とりどりの色水ができます。

*4歳児 ばんだ組

「じゃばん玉はどうしてふくらむのかな？」「二つ穴があるからかな？」という話から、穴のある身近なものを色々と試しています。

*5歳児 きりん組

嵐山登山では、全員が頂上まで登ることができました！頂上で食べるおにぎりの味は最高でした！



食育活動

◆野菜を育てる…その後

子ども達が種をまいたり、苗を植えて育てた野菜は、ぐんぐんと成長しました！きりん組のとうもろこしは、かかしを作つて守っていましたが、収穫前にカラスに食べられるというハプニングがありました。それも経験です。野菜を育てるという意味を、実体験で感じました。それぞれが育てた野菜を収穫し、いただきました。

◆二十日大根(うさぎ組)

◆枝豆(こあら組)



◆きゅうり (ばんだ組)

◆とうもろこし (きりん組)

大豊作のきゅうり。味噌マヨ、浅漬だけで美味しくいただきました。



おまつりイベント

きりん組の子ども達が、小さい組さんをおまつりごっこで楽しませてあげたいという思いから話し合い、泥だんごレース・金魚すくい、おぼけの的当てゲーム等を企画しました。小さいお友達に、丁寧に対応する優しい姿に、年長としての成長を感じました。



ご門徒の声



門徒
向井 敏純

エッ！俺がかよッ！心筋梗塞!?ヤバイだろ！今朝運転して来ただろう。死ぬのかよ!?早いだろ！（死にたくないし）

2、3日前から、早朝胸の辺りが痛く、掛かり付け医に書いてもらった紹介状を持参。病院スタッフがそれを見るなり「胸痛いか？」痛い！「1番痛かった時を10とすると、今いくら？」5か6か7！即身包み剥がされ、足の付け根からカテーテル…。この日は応急ステントバルーン2カ所、命少し繋がる！

：開胸手術の後、Dr.からはり金で骨を結んでいる。一生取れないと。極たんに重い物を持ったり、引越の手伝いをしてはいけない、車の運転、遠出は一人では行かないようにと。

最初の入院時から塩分、脂物取り過ぎぬよう、外食は極力避けて仕方なく利用する場合、井物を控えて定食をと指導されて、今回増えた。納豆、ビタミンK（数値の多い緑黄色野菜等）は食べてはいけない。薬と合わないのだ。毎日の食生活力ミさん大変。内容を付けながら、俺と同じもの喰わずとも良いのだが、同じ食事をするしかない。痩せてガリガリだ！済まないね。俺は仕方がないけど。天井が喰いたい!!我慢かな!!

この一連の顛末、俺生かされていた？カミさんが云うには廻りの人たちの想いとかが祈りとなって救ってくれた、って。阿弥陀さんかな？感謝だ。ただ、阿弥陀さんこっちが想ってもきつと何してくれないだろう。

エッ！葬式？未だだ！今の処…。

うどんダ

「役に立たなくていいです。人は何かの役に立つために生まれてくるのじゃないのです。」
祖父江文宏 師

あ！園長助の言葉だと私はすぐにわかりました。

園長先生との出会いは大谷専修学院の講義でした。左手に酸素ボンベを乗せた台車を引き、ボンベの先から伸びたチューブを鼻に付けてる姿でした。えっどうして、何があつてここに立ちお話をしているのだろう。出会ってから二十年近く経ちますが未だ目を瞑ればその姿が現れてきます。

私の育った環境では、人の役に立つように。社会の役に立つようにと学校教育で教えられていました。何をすることも競争させられ、負けるな、追いつけ、追い越せと。周りは全てライバルなんだ！蹴り落とされたらこの場所はなくなる。頑張つて頑張つて勉強しなさい。そして良い学校に行き、大企業に入り人の役に立つ様な仕事をしていく。この様な考え方が一般的に良いとされ、私自身もそうみてました。役に立つことが多ければ立派だと思っていた私に、そうではないそれはあなたの思い込みですよ。

役に立つ立たないのではない。その前に生まれて支えられ生きてきたそのことに真摯に向き合う姿勢を教えて下さったと思います。

井畑 毅俊

真宗大谷派 旭川別院

歴史ある本来の姿での儀式

旭川別院を会場とした葬儀が執り行えるよう準備を致しました。亡き故人とお別れを告げるだけの告別式ではなく、故人との繋がりを大切に、仏教本来の儀式に基づいたご葬儀です。どうぞご利用下さい。



大谷ホールは、大きな会場で設備も豊富に備わっております。小規模でなくとも野卓でお葬式をされた方は是非ご利用ください。



使用料 (祭壇・会場費込)

●各広間 …………… 100,000円 (税込)

●大谷ホール …… 150,000円 (税込)

※詳細は別院迄 TEL 0166-22-2409